

## 中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議と、 水素・アンモニア利用に関する基本合意書を締結 ～CN実現に向けたサプライチェーン構築の促進を目指して～

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤尚英）は、愛知県が設立した「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議<sup>※1</sup>」と、カーボンニュートラル実現に向け、中部圏における水素・アンモニア等のサプライチェーン構築を目指す基本合意書を、賛同企業20社<sup>※2</sup>とともに締結しました。

基本合意書では、全国の先駆けとなる大規模な水素・アンモニア等のサプライチェーン構築を目指し、官民連携のもと地域を挙げて、一層の相互協力を図り、取り組みを推進することを合意しました。

当社はこれまでも、2050年までのカーボンニュートラル早期実現を目標に掲げ、地道な省エネ活動に加えて、技術開発、再エネの活用を進めています。また、参画する「中部圏水素利用協議会<sup>※3</sup>」にて、トヨタグループの一員として中部圏の水素の利用普及促進、需要創出に向けた取り組みも進めており、2024年7月には当社刈谷工場にて、水素燃料の実用化を見据えた実証実験を開始しています。

これからも、官民連携のもと、水素を始めとするクリーンエネルギーの活用を進めることで、持続可能な地球環境の実現に向けて貢献していきます。

※1 水素やアンモニア社会の早期実現を目指し、2022年に愛知県が設立した組織。

水素やアンモニアのサプライチェーン構築や利活用の促進に向けた取り組みを促進。

※2 水素やアンモニアの供給、需要を推進する事業者で、本基本合意書に賛同する20社。

(株)アイシン、愛知製鋼(株)、出光興産(株)、AGC(株)、サントリーホールディングス(株)、(株)JERA、住友商事(株)、中部国際空港(株)、中部電力(株)、(株)デンソー、東海旅客鉄道(株)、東邦ガス(株)、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、豊田通商(株)、日本製鉄(株)、日本ガイシ(株)、ブラザー工業(株)、(株)三井住友銀行、(株)LIXIL

※3 地域横断的な水素需要創出、サプライチェーン構築を目的として、2020年3月に設立。

「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」に参画する機関の一つ。